

基本方針（案）

ブランディング戦略委員会 委員長 平山 響
(J C I 大阪)

1 新型コロナウイルスの影響の終結が未だ予測できないなか、これからの大阪には府知事
2 選挙、大阪万博と大きな変化が立て続けに予定されております。大阪はこれまで日本を代
3 表する経済都市として発展しその存在感をいかに発揮し続けてきましたが、これらの
4 様々な変化をチャンスと捉え、コロナ禍を耐え抜く中で得た経験を活かしこれまで以上に
5 人々と組織が足並みを揃え、大阪のまちの社会と経済の成長に貢献する必要があります。

6 まずは、大阪府下28LOM全体が共通目的を確認し意識を統一するために、各LOM
7 の代表者が一堂に会する場を設け、達成すべき目的を共有します。そして、目的の達成
8 と意識の統一を貫くために、全役員が各委員会の事業内容を精査し議論する会議の場を設
9 けることで、各委員会の事業の運動の成果を最大化する契機をつくります。さらに、大阪
10 のすべてのメンバーがよりよい大阪のまちの実現に向け運動の意欲を高めてもらうために
11 、卓越した運動の成果を残したLOMの功績を讃え、成果と熱意を共有する場を設けるこ
12 とで、メンバーが継続して意欲的に活動する契機を創出します。また、各委員会や各LO
13 Mの事業を一人でも多くの会員と人々に届けるために、現代の情報発信に適した媒体によ
14 りこれらの事業を発信し我々の活動が大阪のまちの発展のために在ることを認知してもら
15 う機会を作り出します。そして、大阪ブロック協議会がこれまで以上に存在感を発揮し組
16 織イメージを向上させるために、それぞれの事業が大阪のまちの発展にもたらした成果を
17 はっきり目に見える形にすることで、大阪のまちに対するJCの存在意義を確立します。

18 我々メンバー全員が一丸となって情熱をもって行動し、互いに協力をしながら直面する
19 困難を乗り越え過去のものとし、これまで以上の発展と成長を続け、率先して変化を受け
20 入れ存在感を発揮し続けることで誰もが夢を語り躍動し続ける幸せな大阪を実現します。

21 22 23 <事業計画>

- 24 1. 公益社団法人制度に則った運営面、運用面の組織進化と調査、研究
- 25 2. 多様な人材が活動できる組織改革の調査、研究
- 26 3. 会員会議所の設営及び運営（1月、7月、12月）
- 27 4. 正副会長会議・役員会の設営及び運営
- 28 5. 大阪ブロック内褒賞の企画並びに授与式の設営及び実施
- 29 6. 諸事業議案の精査
- 30 7. 議案上程システムの運用及び浸透
- 31 8. デジタル会議（日本JCアジェンダシステム）の実施
- 32 9. 会則及び諸規定の管理

1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0

- 33 10. 公式ホームページ等のICTの運用及び大阪ブロック内外への情報発信
- 34 11. JC運動を最大化させる情報共有システム活用の推進
- 35 12. 連携推進運動・LOM重点依頼運動の対応窓口及びLOMへの周知及び支援（通
- 36 年）
- 37 13. 大阪ブロック大会豊中大会への協力（通年）